保証書

コーヒーメーカー保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型 名	EC-GA40	修理メモ
※お客様 お名前	☎	
※お客様 ご住所 〒		
※お買い上げ日 年 月 日	※販売店名・住所	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	☎	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

1.ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
 (ニ) 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 (ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
 (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 (ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 (チ) 消耗品などの交換。
3.本書は日本国内においてのみ有効です。
 This warranty is valid only in Japan.
4.本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2451

愛情点検 長年ご使用のコーヒーメーカーの点検を!

こんな症状はありませんか
●ご使用中、コード・差込みプラグが異常に熱くなる
●焦げくさいにおいがする
●製品の一部に割れ、がたつき、ゆるみがある
●その他の異常や故障がある

ご使用中止
こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

ZOJIRUSHI

家庭用

コーヒーメーカー 珈琲通®

型名 EC-GA40 型

取扱説明書

●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

保証書つき

もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告　死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	⚠注意　軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

⊘してはいけない「禁止」内容です。	❗実行しなければならない「指示」内容です。

⚠警　告

分解禁止

改造はしない。また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない

感電・けがの恐れがあります。

接触禁止

蒸気口にさわったり、手や顔を近づけない

やけどの恐れがあります。
特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの恐れがあります。

禁止

交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

ガラス容器なしで使わない

やけどの恐れがあります。

禁止

コードや差込みプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

コンセント
差込みプラグ
コード

禁止

コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

必ず実施

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。

必ず実施

差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふく

火災の原因になります。

必ず実施

異常・故障時には、直ちに使用を中止する

そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。

<異常・故障例>

- ・コードや差込みプラグが異常に熱くなる
- ・コードに深い傷や変形がある
- ・焦げくさいにおいがする
- ・製品の一部に割れ・がたつき・ゆるみがある
- ・コードを動かすと、通電したり、しなかったりする
- ・スイッチを入れても動かない

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠注　意

接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部に手を触れない

やけど・けがの恐れがあります。

禁止

ガラス容器を載せたまま本体を動かさない

やけど・けがの恐れがあります。

禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因になります。

プラグを抜く

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止

抽出中にガラス容器をはずさない

やけどの恐れがあります。

必ず実施

お手入れは冷めてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

禁止

壁や家具の近くで使わない

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。

必ず実施

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く

感電・ショート・発火の原因になります。

お願い

■水タンクに水以外のものを入れない

牛乳や酒・コーヒー・湯など水以外のものを水タンクに入れると故障の原因になります。

■ガラス容器は、落としたり、固いものにぶつけたりしない

ガラスが割れてけがの恐れがあります。

■ガラス容器を直火にかけたり電子レンジで使用しない

割れたり、とっ手が変形したり金属部から火花が飛び散る原因になります。

■続けてコーヒーを作る場合はスイッチを「切」にして、5分以上待つ

本体が熱いうちに給水したり動かしたりすると浄水フィルターから突然蒸気や熱湯が出る恐れがあり、やけどの恐れがあります。

■水にぬれた場所で使用しない

感電の原因になります。

■空だきはしない

保温時以外に水タンクに水を入れずに通電すると故障の原因になります。

■他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない

蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

■ガラス容器が熱いうちに水の中に入れたり、水をかけたり、ぬれた場所に置かない

傷がつくと破損しやすくなります。
もし割れた場合は、取り除くときに手を切らないよう十分ご注意ください。

■使い終わったら、必ずスイッチを切り、差込みプラグをコンセントから抜く

長時間通電を繰り返しされると故障の原因となり、異常過熱や発煙する場合があります。

各部のなまえ

●使用の際には、コードを束ねている結束バンドをはずしてください。
●コードは束ねて使用しないでください。
(コードが熱くなり、故障の原因になります。)

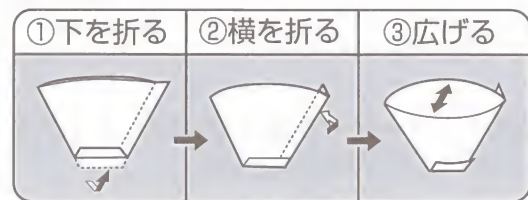
付属品

●計量スプーン
(すりきり一杯で使用)

●ペーパーフィルター（2枚）

ペーパーフィルターがなくなったときは、市販の(1×2)または(102)をお求めください。

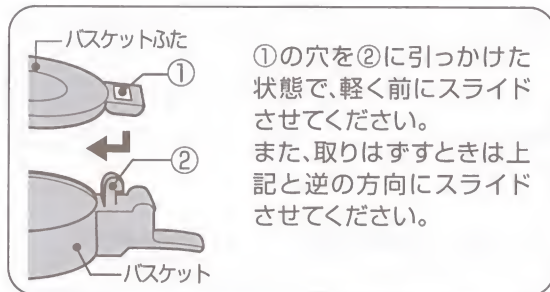
折り方

①下を折る	②横を折る	③広げる

使い方 ドリップのしかた

●この製品は家庭用です。業務用では使用しないでください。
●この製品はコーヒーを作るためのものです。**コーヒーを作ること以外には使わないでください。**
水以外のもの（牛乳・酒・コーヒー・湯など）を水タンクに入れると故障の原因になります。
●はじめてご使用になるときや長期間使用しなかったときは、浄水フィルター・ガラス容器・バスケットなどを洗い、水だけで1～2回ドリップしてください。
●使いはじめのうちは、プラスチックのにおいがすることがありますが、次第ににおいは少なくなります。また初回は黒い粉が落ちることがありますが、これは浄水用の活性炭で無害ですので使用上差しつかえありません。

1 コーヒー粉を入れる

①ガラス容器にバスケットをセットする
②バスケットにペーパーフィルターをセットする
③コーヒー粉を付属の計量スプーンで入れる
④下図のようにバスケットにバスケットふたをセットする

①の穴を②に引っかけた状態で、軽く前にスライドさせてください。
また、取りはずすときは上記と逆の方向にスライドさせてください。

●細びき粉は使わないでください。
ペーパーフィルターが目詰まりし、コーヒーがあふれることがあります。

標準使用量

	カップ数	コーヒー豆量（計量スプーン）
コーヒーカップ	4カップ	4杯(約28g)
	3カップ	3杯(約21g)
	2カップ	2杯(約14g)
	1カップ	1杯(約7g)
マグカップ	2カップ	2杯(約20g)
	1カップ	1杯(約10g)

2 水タンクに水を入れる

①水タンクを本体からはずす

●本体を押さえて水タンクをはずしてください。本体が持ち上がり、落下することがあります。（蒸気口には手を触れないでください。）

②作るコーヒーの量に合わせて、水タンクの目盛の線まで水を入れ、水タンクふたをする

●水タンク目盛の HOT コーヒーカップ用「4」を超える水を入れないでください。
ガラス容器からコーヒーがあふれる恐れがあります。
●水タンクに湯は入れないでください。水タンクの変形や湯が飛び散る原因になります。
●ガラス容器目盛は、水タンクへ入れる水量とコーヒーのできあがる量の目安を示しています。

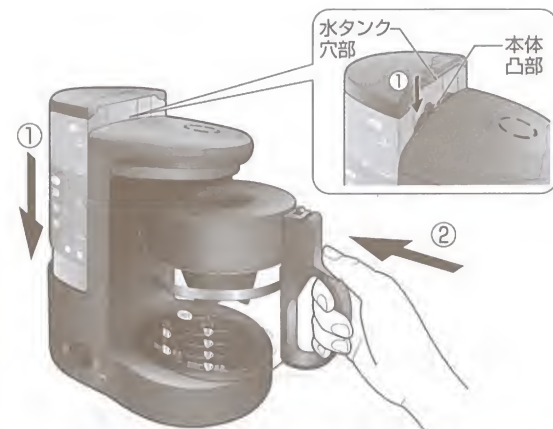
3 水タンク・ガラス容器を本体にセットする

①水タンクを本体にセットし、根元までしっかりと入れる

② **1** で準備したガラス容器を保温板にセットする

●ガラス容器は保温板にこすれないようにセットしてください。

●水タンク穴部を本体凸部に確実にセットしてください。セットされていないとドリップ中に湯が出ないことがあります。

●保温板が汚れたり、水分がついたりした状態で使用すると、保温板の塗装がはがれたり、変色する原因になります。

4 差込みプラグをコンセントに接続し、スイッチを入れる

スイッチランプが点灯し、ドリップを開始します。

●ドリップの前に浄水フィルターが本体にセットされていることを確認してください。浄水フィルターがないとドリップ中に湯が飛び散る原因になります。

●本体を水にぬれた場所で使用しないでください。感電の原因になります。

できあがり時間の目安 (水温・室温約20℃)

カップ数	1	2	3	4
コーヒーカップ	3分	4分	5分	6分
マグカップ	3.5分	5分	—	—

●できあがり時間は、水量・水温・電圧などでかわります。

5 ドリップが完了したら スイッチを切り、コーヒーを注ぐ

①コーヒーができあがったら、スイッチを「切」にする

②浄水フィルターから湯が出なくなったことを確認し、ガラス容器を取り出して、コーヒーカップに注ぐ

●ガラス容器は保温板にこすれないように取り出してください。

●水タンクの水がなくなってから、ガラス容器を取り出してください。

途中で取り出すと、浄水フィルターから湯が出てやけどなどの原因になります。

●ガラス容器にバスケットをセットした状態でコーヒーをカップに注ぐことができます。

●極端に傾けすぎるとバスケットおよびバスケットふたがはずれる恐れがありますのでご注意ください。

コーヒーを注ぐ際、バスケットふたに溜まった水滴が、バスケットふたとバスケットのすき間から漏れることがありますのでご注意ください。

6 差込みプラグをコンセントから抜く

必ずスイッチを「切」にしたあと、差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。

●「切」にするとスイッチランプが消灯します。

■途中でやめるときは…

①スイッチを「切」にして、差込みプラグをコンセントから抜く

②浄水フィルターから湯が出なくなったことを確認し、ガラス容器とバスケット・バスケットふたを取り出す

③保温板が冷めてから水タンクに残っている水を捨てる

■保温を続けるときは…

①スイッチは「入」にしておく

②ガラス容器にバスケットふたをしたまま保温する

●長時間保温しますと、香りがぬけ、風味が悪くなりますので、保温する時間は15分くらいまでとしてください。

■熱いコーヒーをお好みの方は…

●あらかじめコーヒーカップを熱湯などであたためておいてから注いでください。

●できあがったらガラス容器をそのまま保温板においてあたためてください。

(ただし、保温するときは15分くらいまでとしてください。)

■連続してコーヒーを作るときは…

●スイッチを「切」にして、**本体を5分以上冷ましてから**「使い方」の手順1より行ってください。

●本体が熱いうちに給水したり、動かしたりしないでください。

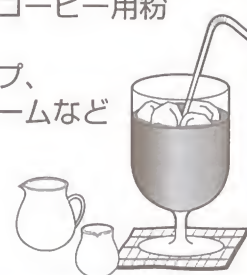
浄水フィルターから突然蒸気や熱湯が出る恐れがあり、やけどの原因になります。

アイスコーヒーの作り方

準備するもの

◆アイスコーヒー用粉

◆氷

◆シロップ、生クリームなど

作り方

①使い方の1～5と同じ手順でコーヒーを作ります。

●計量スプーンは「コーヒーカップ用」を使用します。

●水量は水タンクまたはガラス容器のICEの目盛に合わせます。

②グラスに約8分目の氷を入れて、できたてのコーヒーを注ぎ、かき混ぜて冷やします。

ご注意 アイスコーヒーを1カップ分だけ作ることはできません。2～4カップで作ってください。

ミネラルウォーター使用時のお願い

●硬度200以上のものは使用しないでください。製品内部の水管に湯アカ(ミネラル分)が付着して、抽出時間が長くなったり、最後までドリップできなくなる場合があります。

●できるだけ硬度100以下のものを使用してください。

●使用中に抽出時間が長く感じられましたら、クエン酸洗浄を行ってください。(9ページ参照)

お手入れ

差込みプラグをコンセントから抜き、本体・保温板が冷めてからお手入れしてください。

- ●本体・コード・差込みプラグに直接水をかけたり、丸洗いはしないでください。（感電・故障の原因）
- ●食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使用しないでください。(部品変形の原因)
- ●熱湯は使用しないでください。(変形や割れの原因)
- ●研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・スポンジの固い面・金属製のものなどは使用しないでください。　（表面を傷つける原因）
- ●シンナー・ベンジン・漂白剤・台所用中性洗剤以外の洗剤などは使用しないでください。

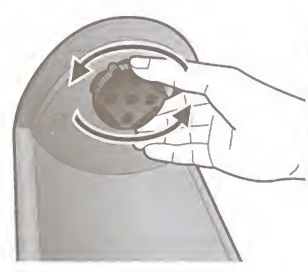
部位	お手入れ方法	注意
本　体 保温板	①薄めた台所用中性洗剤を乾いた柔らかい布に含ませ、固く絞り、汚れをふき取る ②水で絞った柔らかい布でよくふく ③乾いた柔らかい布で水分をふき取る	
浄水フィルター	水で流し洗いし、よく乾燥させる ●洗剤は使わないでください。	●浄水フィルターが目詰まりしている場合は、交換(有料)してください。水質や使い方により異なりますが、約2年に1回が目安です。（1日1回使用した場合)
水タンク 水タンクふた バスケット バスケットふた ガラス容器	①薄めた台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどの柔らかいもので洗う ②水洗いする ③乾いた柔らかい布で水分をよくふき取る	●台所用中性洗剤以外の洗剤などは使用しないでください。 ●バスケット・バスケットふたは、十分に水切りをしてください。ドリップ中やコーヒーを注ぐときに水滴がたれることがあります。
コード 差込みプラグ	乾いた柔らかい布でふく	

浄水フィルターについて

沸とうした湯を浄水フィルターに通し、カルキ臭を減らします。

- ●水質などにより、浄水フィルターが変色（茶色）することがありますが、使用上差しつかえありません。
- ●このイラストは下から見たものです。

■はずし方

浄水フィルターを矢印の方向へ回してはずす

湯を完全に取り除き、本体が十分に冷めてから行ってください。（やけどをする恐れ）

■取りつけ方

浄水フィルターのつめ部を本体の凹部に合わせて矢印の方向に回す

最後まで、しっかり回して固定させてください。

湯の出が悪くなったら、クエン酸洗浄を行ってください。

コーヒーメーカーをお使いいただいているうちに水の中に含まれているミネラル分が製品内部の水管などに付着します。これは「湯アカ」といわれているもので、湯アカが付着すると湯の出具合が悪くなり、コーヒーの抽出量が少なくなったり、浄水フィルターが目詰まりしやすくなります。
湯アカは次の方法で取り除いてください。

●水質により、湯アカのつき具合はかわります。ミネラル分の多い水質（ミネラルウォーターなど）は、湯アカがつきやすくなります。

クエン酸洗浄のしかた

●洗浄の前に浄水フィルターを必ずはずしてください。

浄水フィルターをつけたままクエン酸洗浄を行うとクエン酸のにおいがついたり、コーヒーの味がかわる原因になります。

●洗浄用クエン酸は象印製品取扱店でお求めください。（別売品）

クエン酸（100%）は食品添加物として使用されており、衛生上無害ですが食べないでください。

部品名、部品番号はP.10「部品の交換・購入について」の一覧を参照してください。

①ガラス容器にクエン酸小さじ1杯(約4g)を入れる
②コーヒーカップの給水目盛「4」まで水を入れ、クエン酸が水に溶けるまでよくかき混ぜる
③クエン酸溶液を水タンクに入れかえ、水タンクふたをする
④ガラス容器（バスケット・バスケットふたをセットした状態）、水タンクを本体にセットし、ドリップする
⑤クエン酸溶液が水タンクのコーヒーカップ目盛「1」まで減ったときにスイッチを切る
⑥ドリップされたクエン酸溶液が冷めたら、中に混ざっている湯アカ(白い結晶など)を除いたクエン酸溶液を再度水タンクに入れ、④～⑤をくり返す
⑦保温板が十分冷めてから、ガラス容器と水タンク内にあるクエン酸溶液を捨ててすすぎ、水で数回ドリップする

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症　状	原　因	処　置
スイッチを「入」にしても通電しない	差込みプラグがコンセントから抜けていませんか?	差込みプラグをコンセントに差し込んでください。
湯が出ない	水タンクに水が入っていますか?	水タンクに水を入れてください。
	水タンクは正しくセットされていますか?	水タンクを正しくセットしてください。

部品の交換・購入について

●損傷した場合は、新しい部品と交換(有料)してください。
●お買い求めの際には製品の型名および部品名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。
(ホームページでのご購入はP.11参照)

	部品名	部品番号
部　品	コーヒーメーカー用ガラス容器(ジャグ)	JAGECTA-○○
	コーヒーメーカー用計量スプーン	717250-01
別売品	コーヒーメーカー用浄水フィルター	EC-F01-JY
	ポット内容器洗浄用クエン酸「ピカポット」(30g×4包入り)	CD-KB03-J

○○表示は部品色柄記号です。
お求めの際は製品の色柄記号までご指定願います。
(側面シールに表示)
<表示例>
色柄:TA ブラウン

仕 様

型　名	EC-GA40
電　源	交流100V　50/60Hz
消費電力	650W
容　量	最大水容量　540mL
方　式	ドリップ式
コードの長さ	約1.3m(ゴムコード)
外形寸法(約cm)	幅21.5×奥行15×高さ23.5
質　量	約1.3kg

●外形寸法はガラス容器のとっ手を除いた寸法です。
●この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC 100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理を依頼されるとき

≪保証期間中≫
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

≪保証期間を経過しているとき≫
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター ナビダイヤル® **0570-011874**
市内通話料金でご利用いただけます

受付時間　9:00～17:00　月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
●携帯電話・PHS・IP電話など(ナビダイヤルが利用できない電話)でのお問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・Tel　(06)6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ・・・・・Fax　(06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043　大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ　http://www.zojirushi-de-shopping.com/